

## 1.1.チュートリアル

ここではチュートリアルについて説明します。

### 1.1.1.チュートリアルの概要

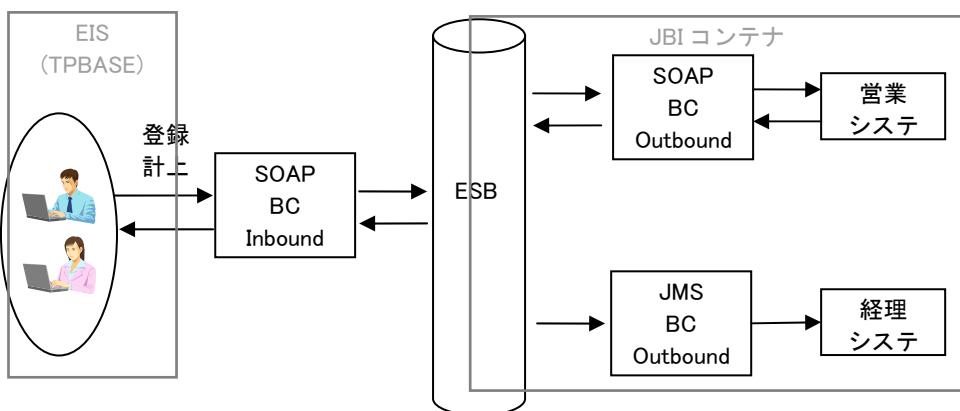
チュートリアルを動作させるために、以下の4つのファイルを提供しています。

ファイル名	説明
account.zip	JMSBCからの要求を処理するアプリケーションのサンプルです。
client.zip	SOAPBCに要求を発行するクライアントアプリケーションのサンプルです。
sales.war	SOAPBCからの要求を処理するWebサービスのサンプルです。
sales.zip	sales.warのプロジェクトファイルです。

#### チュートリアルの概要

チュートリアルでは、以下の構成のシステムを作成します。

【図 1.1.1.a】チュートリアルの構成



チュートリアルで作成する例では、ESBへアクセスする通信プロトコルをSOAPと仮定します。また、ESBから営業システムへの通信プロトコルをSOAP、経理システムへの通信プロトコルをJMSと仮定します。営業システムには、営業担当者により登録された売上データがあらかじめ登録されており、IDで検索すると該当する売上データを返します。また、経理システムは受け取った計上データ（売上データ）を自身の持つレジストリに書き込みます。

このチュートリアルでは、経理担当者が確認した売上データのIDをESBに送り、ESB側ではまず営業サーバからそのIDによって該当する売上データを取得し、売上データを経理システムに送って計上処理を行うというシーケンスを実行します。

### 1.1.2. チュートリアルの実行手順

チュートリアルの実行方法については、「アプリケーション開発ガイド」 – 「第3部 チュートリアル」 – 「5.1 ESB」を参照してください。